

YMCA News




キャンプだ!だって夏だもの!



こんにちは、盛岡YMCAリーダーOBの葱です。私の時のキャンプですと、就学前、低学年の子たちのキャンプデビューのわんぱくキャンプ、サッカーに海にと遊んだサッカーキャンプ、海を満喫の海キャンプ!ほかに森のキャンプもありました。たくさんのキャンプに子どもたちと連れて行っていただきました。

この中で4年間毎年連れて行っていただいたのが、海のキャンプでした。毎年3泊4日で気仙沼大島の海のキャンプです。海ではもちろん泳ぎます。天気がかもりでちょっと冷たい海でも泳いだりはしゃいだり、イワイソメを「いや〜!」と騒ぎながら魚を狙う釣りチーム、ヤドカリやカニ、生き物をたくさんあつめて、小さな水族館をつかった磯遊びなど、海を満喫していました。

また、夜にはキャンプファイヤーをしたりとみんなで騒いで過ごします。そんな海のキャンプで私は裏方をすることもありました。食事を作ったり、物を出したり、片づけたり。子どもたちも、基本は自分のことは自分で行うのですが、朝食など裏方が行うこともあります。

総勢40名以上の人数ですので、朝食といっても薪で火を焚きますので、なかなか時間がかかります。また一人で作っているのでは

なかなか寂しい時間でもあります。

ところが、3日目4日目になり日中一緒に遊んだり、夜の食事時間に一緒に作ったりしているうちに、仲良くなって、朝方にこそっとテントを抜け出してきて、「なにかある?」と手伝いをしてくれる子どもたちができます。そして、火をつけたり、管理をしてもらったり、運んでもらったりと一緒に朝食を作ります。みんなは寝ているので、こそっとおしゃべりしたり、笑ったり。手伝ってくれるという嬉しさやありがたさも併せて、騒いで過ごす昼や夜とはまた違う楽しい時間でした。

キャンプにはいろんなところで、いろんな時間に、いろんな楽しみが生まれます。今年はどんなところでどんな楽しみがあるのでしょうか♪

Rashiku株式会社 富山型デイサービス きさいや代表
盛岡YMCAボランティアリーダーOB 末廣 光揮
2018年盛岡YMCAニュース8・9月号より

盛岡 YMCA の使命

私たち、盛岡 YMCA は、イエス・キリストによって示された生き方に学びつつ、豊かな自然と歴史的伝統に満ちた岩手の地で、こども、家族、地域とともに公正で平和な世界の実現を目指します。

1. こどもたちの個性を大切にし、それぞれの夢や希望、生きる力を育みます。
2. 家族の絆といのちの大切さを深め合います。
3. 共に生きるために、異なった文化、多様な価値観と出会う場を提供します。

森の大自然満喫キャンプ

こんにちは!先日わんこそばを 100 杯食べてそばが少し嫌いになった岩手大学 4 年の藤根奈実子こと、シャベルです!今年の夏は 7 月 22 日(土) ~ 23 日(日)の森の大自然満喫キャンプを全力で楽しみたいと思い、個性豊かなリーダーたちと着々と準備を進めています。

私たちが行く都南つどいの森では、自分たちでテントを立て、野外炊事をし、大自然の中でたくさん遊びます。自分とは違う学校に通うお友達と 1 泊 2 日でキャンプをする経験は、きっと素敵な思い出になります。たくさんのお木々に囲まれた自然豊かな環境で、リーダーが考えたプログラムをしたり、鬼ごっこや虫取り、川遊びなど、お友達と思い思いに遊ぶのはとっても気持ちが良いです!

1 泊 2 日という日程は、初めてキャンプに参加する子どもにとっても、挑戦しやすい環境です。初めてキャンプに参加する!テントに寝泊まりする!そんな挑戦も、グループのみんなとリーダーと



共同作業で乗り越えることで、みんなと仲良くなることができ、時間を忘れるくらいとっても楽しいキャンプになります。2 日間を通じて新しいお友達ともたくさん仲良くなり、帰ってくる時には新しいお友達との絆が芽生えてくれたらいいなと思います。

皆さんとお会いできるのを楽しみにしております!一緒に素敵な夏にしましょう!



岩手大学 4 年 藤根奈実子
(シャベルリーダー)



島のわくわくキャンプ

こんにちは!りんりんです。「島のわくわくキャンプ」は、8月9日から12日まで、宮城県の気仙沼大島休暇村キャンプ場で行われます。その名の通り、「わくわく」がたくさん詰まったキャンプです!海のすぐそばのキャンプ場にお泊まりをして、朝起きてから夜寝るまでたっぷり遊びます!海では、泳いだり、砂浜で大きなお城を作ったり、生き物を探したり、普段はなかなかできないことにチャレンジできます!海は広くて波もあって、プールとは全く違った楽しさがあります!海でしか見られない珍しい生き物も多くいます!海にはわくわくすることがいっぱいあります!

他にも、みんなで体を動かす遊びをしたり、広いキャンプ場を探検したり、夜にもお楽しみの時間があったり、テントに泊まったりと楽しいこ



とが盛りだくさんの3泊4日です!

他のキャンプよりも長く、時間を気にせずに好きなだけ遊び尽くせます!「長いキャンプは初めてで不安」「お泊まりは少し怖いかも」という子でも大丈夫!リーダーやお友達とみなさんでお泊まりするので何も心配はいりません!とても楽しいですよ!毎年、小学校低学年から中学生まで幅広い参加者が集まるキャンプです。

ぜひ一緒に「島のわくわくキャンプ」で思いっきり遊んで、「わくわく」して、楽しい夏の思い出をつくりましょう!みんなが参加してくれるのを、私たちリーダーは首を長くして待っています!わくわく!!

岩手大学人文社会科学部 4年 長澤実花 りんりんリーダー



【6月活動報告】 サンデースクール



みなさん、こんにちは! コッシーです。6月18日(日)仁王地区活動センターにて、子ども5名、リーダー21名で6月サンデースクール「みんなでトライ! タグラグビーをしよう!」を実施しました。

まず、タグラグビーをする前に、開会式を行いました。開会式の中では、2チームに分かれ、チーム名をそれぞれ決めました。チーム名を決める時に、子どもたちが意見を積極的に出し合い、個性豊かなチーム名を決めることが出来ました。

開会式後には、タグラグビーに繋がるゲームをグループ対抗で2つ行いました。1個目のゲームは、タグがたくさんついているリーダーからタグを取ったり、取られないようにする「ゾンビからタグをとれ! だがとられるな!」をしました。子どもたちは走りながら、リーダーについているタグを取ったり、自分についているタグを取られないように工夫をしていました。

2個目のゲームは、様々なボールを使って、後ろの人にボールを回してゴールを目指す、「絶対に見つかるな! ドキドキ卵運び!」をしました。ボールを後ろに回すときに、リーダーと子どもで名前を呼び合いながらボールを後ろに回す姿が見られました。

最後には、タグラグビーの試合をしました。三試合の中で、子どもたちは休憩時間にどうやって点数をとるか、作戦を考えたり、チーム内でパスを練習する姿が見られました。

最後の閉会式では、子どもたち一人ひとりが賞状を貰い、たくさん笑顔が見られました。今後のサンデースクールの活動も、子どもたちの笑顔を多く見られる場所にしていきたいと思います。

盛岡大学2年 杉田 翔(コッシーリーダー)



【5月活動報告】 ちきゅうと、あそぼう。



こんにちは! 岩手大学4年のシャベルです!! 5月の野外活動は、行徳養魚場で魚釣り大会をしてきました。5月28日(日)、天気はあいにくの雨となりましたが、子ども42人、リーダー20人、スタッフ3人の計65人で活動してきました。

行徳養魚場につくと、子どもたちは魚釣りに夢中になり、釣れた魚たちにも興味津々の様子でした。パチパチと飛び跳ねる魚に驚くことなく、軍手でわしづかみする子もいれば、最初は怖かったものの近くで見たり、実際に触ってみたりして、「つるつるしてる」と満足げな表情を見せてくれる子どもたちもいました。中には、釣った魚をさばく所を夢中になって観察している子どももいました。

午後は、岩手山国立青少年の家に移動し、塩焼きにしてもらった魚を一人1匹ずつ頂きました。自分の顔よりも大きな丸々一匹の魚を頬張る子どもたちには、満面の笑みがみられました。私は幼児のグループを持ちましたが、小学校入学前の子どもも、魚の頭と尻尾を残して全ての身を綺麗に食べていて、驚きました。自分たちで釣った魚を塩焼きにして食べるという体験は魚の命に感謝の気持ちを持ち、食に関心を持つ良いきっかけになったことと思います。野外活動では自分たちで食材を採ったり、炊事をしたりする機会が多くありますが、その一つ一つの体験が子どもたちの心身の成長に繋がってほしいなと思います。これからもそんな野外活動ができるよう、頑張っていきたいと思います。

岩手大学4年 藤根奈実子(シャベルリーダー)



【6月活動報告】ファミリーサッカーフェスティバル



6月11日(日)岩手県営運動公園を会場に、ファミリーサッカーフェスティバルが行われました。当日は、59名の子ども達、35名のリーダーに5名のスタッフを加え、80名を超える人数が集まりました。さらに、当日子ども達と一緒にサッカーをしてくれた保護者や、観覧いただいた保護者を加えると、150名程が一堂に会した大会となりました。

また、そのうちYMCAのプログラムに参加しているメンバーの兄弟や、初めてYMCAに参加する一般の子が20名と、これまで以上に内部、一般共にたくさんの人数が参加してくれました。

参加をした子どもたちは、それぞれのチームに分かれ、自分が所属している曜日のスクールの子は勿論ですが、違う曜日のスクールの子たちとも、たくさんの試合を通して、交流を深めました。参加をしてくれた、子ども達の様子を見てみると、一人ひとりがのびのびと楽しみながらも、お互いを大切にしよう姿などが見られ、普段のサッカースクールとはまた違う表情も見せてくれました。



さらに、保護者・リーダーとの試合になると、それぞれが更に気合十分! 大人に負けたくない子どもたちと、子どもたちには負けられない大人との激しい試合が見られるその一方で、親子の仲睦まじい姿や、保護者の方同士がハイタッチをするなどの姿も見られました。

盛岡YMCAのサッカースクールでは、技術の向上や、子ども達への指導ではなく、楽しい時間を通して、子どもたち自身の気づきを大切に、そして子どもたちの純粋な気持ちを大切にしたいと考えています。

今回の大会を通して、子ども達は勿論ですが、一緒になって笑顔でボールを追いかける保護者の方の姿からも、大切な価値を見ることが出来たように感じます。そして、日々のサッカースクールで継続していきながら、YMCAに初めて集う方々にも、大切な価値を伝えられる機会として、秋のサッカー大会も開催していきたいと思えます。

岩手大学4年 上野航大 (ちゃーしゅーリーダー)



ワイズの窓⑨



盛岡YMCAの活動では、大学生ボランティアリーダーの活躍が欠かせません。その一方で、あまり知られていないかも知れませんが、YMCAには、学生リーダーのようにYMCAが大好きでYMCAの活動を日々支えて下さっている社会人のボランティアの人たちの集まりがあります。それがワイズメンズクラブです。ワイズメンズクラブは世界各国に1,500のクラブがあります。

6月3日(土)4日(日)と山梨県の甲府市で「ワイズメンズ国際協会第26回東日本区大会」が開催されました。盛岡からは、5名のメンバーが参加しました。2023年度の東日本区の役員が選出され、方針として重点的にYMCAのコースを支援していくことが確認されました。



盛岡YMCAリーダー紹介⑭



はっぴーじゃむじゃむー!!こんにちは!岩手県立大学2年のじゃむです!

私がYMCAに入ったきっかけは当時の四年生に惹かれたからです。大学でのサークル説明会で先輩たちがキラキラした楽しそうな姿で活動紹介をしてくれて私もあんな先輩、そしてリーダーになりたい!と思いYMCAに入りました。

私にとってYMCAとは「安心できる居場所」です。プログラムを考えたり、グループを持ったり、子どもとの関わりを通して初体験のことにチャレンジしたり、そのチャレンジを支えて応援してくれる先輩や仲間が近くにいます。失敗してもどうして失敗したのか振り返り、リベンジできるチャンスもあります。私がこれを大きく感じたのは昨年の2泊3日のダイナミックスキーキャンプでした。それまで野外やキャンプには参加したことがなく私にとっては楽しみで、かつ不安でいっぱいなキャンプでした。

しかし、参加するからにはたくさん成長して帰ろう!と決め、ナイトプログラムに挑戦しました。先輩も、無知な私にこれまでの経験を踏まえてこうしたらいいよ、とアドバイスをしながらたくさん話し合いを重ね準備しました。その中でも嬉しかったのが私の出した意見を無視せず先輩の考えた意見とミックスしてくれたりワンポイント足して採用してくれたりなど、尊重してくれたことです。これをきっかけにさらにYMCAのリーダーが大好きになり、そしてこんなリーダーになりたいと強く思うようになりました。

成功した時の子どもたちの弾けた笑顔を見ると頑張ってよかった、と心から思います。リーダーやスタッフも盛大に褒めてくれます。すると少しずつ自分に自信がついて、次はどんなアイデアで楽しませようかな、どう関わろうかなと日々考えるようになり、また次の活動に参加するのが楽しみになります。子どもや仲間を支えられて楽しく成長でき、かつ安心して居られる温かくて素敵な場所だと感じて活動に参加しています。

いよいよ活動できる期間が1年を切りました。悔いの残らないよう、でも子どもたちこ記憶には残るようなリーダーを目指してこれからも楽しんで活動していきます!

岩手県立大学2年 柳林 怜(じゃむリーダー)

最新情報はこちらでチェックできます!「盛岡YMCA」で検索ください。



ホームページ



facebook



instagram

ウェルネスプログラム I期終了日とII期開始日のご案内



■ I期終了日・II期開始日

水泳教室

プログラム名	I期終了日	II期開始日	活動場所	活動時間
月曜水泳教室	7月24日	8月21日	盛岡市立総合プール	17:30~18:30
水曜水泳教室	7月26日	8月23日	盛岡市立総合プール	17:30~18:30
木曜水泳教室	7月27日	8月24日	盛岡市立総合プール	17:30~18:30
金曜水泳教室	7月21日	8月18日	岩手県宮内温水プール	18:00~19:00

サッカースクール

プログラム名	I期終了日	II期開始日	活動場所	活動時間
木曜コース	7月20日	8月24日	向中野小学校	16:30~18:00
金曜コース	7月21日	8月25日	篠木小学校	16:30~18:00
幼児コース	7月15日	8月26日	高松多目的広場	9:00~10:00
土曜コース	7月15日	8月26日	高松多目的広場	10:00~12:00

※8月20日(日)に全コース合同スクールを予定しております。詳細は、各担当よりご案内いたします。

体育教室

プログラム名	I期終了日	II期開始日	活動場所	活動時間
第1教室	7月15日	8月19日	仁王地区活動	9:30~10:30
第2教室			センター	11:30~12:30

■各プログラム連絡先

	プログラム名	担当	連絡先
水泳教室	月曜水泳教室	菅原	080-6016-1501
	水曜水泳教室	宮澤	080-3154-3851
	木曜水泳教室	今野	019-601-6099
	金曜水泳教室	中村	090-8257-2284

	プログラム名	担当	連絡先
サッカースクール	木曜コース	宮澤	080-3154-3851
	金曜コース	東森	080-3094-5916
	幼児コース	茶畑	090-8345-4909
	土曜コース	茶畑	090-8345-4909

	プログラム名	担当	連絡先
体育教室	第1教室	小川	080-3094-5468
	第2教室		

表紙の写真から



盛岡YMCA農村青年塾の活動。化学肥料を使用せず、無農薬でお米を作って今年で37年目の上野農場で、除草作業を行いました。オタマジャクシやカエルが泳ぐ中、きめの細かい泥の感触がなんとも、やさしくて、いい感じでした。

(2023年度6月新規会員) 敬称略

●2023年度 維持会員

水田賢次,高橋千鶴子,福井せいじ(福井せいじ後援会事務所),大関靖二,上中優奈,人見晃弘,一戸貞文,小山憲彦,認定NPO法人accommon,田村治之,名古屋恒彦,名古屋理恵,今野健男,南原良哉,高瀬稔彦,佐藤一枝,光永尚生,及川茂夫,森山千恵,押切梓,菊地弘生,三田庸平,